

ふれあいびるば

第28号

2018年10月16日発行 発行者 四中地区市民委員会 文化広報部

四中地区：人口 23,633 人 男 11,642 人 女 11,991 人 世帯数 10,203 世帯 H 30.9.1 現在



チャレンジクラブ活動「災害の知識体験をしよう＆江戸東京博物館」にチャレンジ

親子で防災食作り

チャレンジクラブ
― チャレンジクラブ ―

指導員 佐野 隆之

平成30年度のチャレンジクラブの目玉は第3回チャレンジクラブの「親子で防災食づくり」にチャレンジ！in土浦市青少年の家」だと思えます。ちょうど西日本豪雨の被害が明らかになっていくときでしたので、親子でも真剣に取り組むことができました。7月8日(日)に土浦市青少年の家で行いました。今回はかまどでお湯を沸かすところからはじめました。白いご飯とカレーはじゃがいもやにんじんを小さく刻んだのでとてもおいしく出来上がりました。ナポリタンも人気がありました。味はトマトジュースを入れるところがポイントだと思います。ポリ袋でパンディングは、ポリ袋に卵と砂糖を入れ、袋の上からよくもみほぐして作りました。さらにロールパンを一口大にちぎって加えました。冷蔵庫で冷やすことはできませんでしたが、少し温かい袋を最初は恐る恐る開けていた子も実際に食べてみるととてもおいしくおかわりをしていました。皆様ぜひ挑戦ください。

チャレンジクラブは市民委員会・青少年育成部の皆様方にご協力いただきながら活動していきます。

専門部役員・主事業紹介

福祉部

部長 為頭れい子
副部長 菱沼 喜夫
// 狩谷 一枝

【事業内容】

- ・飛羽ノ團納涼祭手伝い (8月)
- ・スポーツ健康部との共催事業 (9月)
- ・移動学習 (10月)
- ・健康料理教室 (3月)

安全部

部長 藤田 茂
副部長 飯田 勝彦
// 中島 昇

【事業内容】

- ・救命救急講習会 (6月)
- ・各イベント車の誘導



スポーツ健康部

部長 小柳 俊幸
副部長 樋口 洋一
// 内藤 栄治

【事業内容】

- ・親睦会 (6月)
- ・福祉部との共催事業 (9月)
- ・森林浴ハイキング (12月)

環境部

部長 松尾 安子
副部長 佐野 正枝
// 金子 愛子

【事業内容】

- ・公民館花壇花植え (5月)
- ・環境展の資料作成 (9月)
- ・環境美化花いっぱい運動 (11月)
- ・出前講座 (11月)

文化広報部

部長 根本 信子
副部長 今野 貴子
// 野口 貴代

【事業内容】

- ・広報紙「ふれあいひろば」年2回発行 (10月・3月) 発行
- ・ニューイヤーコンサート開催 (1月)

全体事業

- ・公民館まつり
- ・四中地区歩く会 (四中地区体協共催)

青少年育成部

部長 飯田美恵子
副部長 菊地 敏子
// 朝賀 雅楽

【事業内容】

- ・チャレンジクラブの協力 (5月～2月)
- ・子ども図画・習字展の開催 (10月～11月)



前期公民館講座

1ピラティス入門

体のコアの部分の部分を鍛えてバランスを整え、生き生き楽しい生活の送り方。

2ガーデニング教室 ～花とあそぼう～

ハンキングバスケットとシダーローズ (まつぼっくり) を使ったオリジナル作品作り。

3初級オカリナ講座

初心者にも、優しい音色が奏でられるように。

4デコパージュ

植木鉢とブリキ缶に色を塗ってオリジナル作品作った後に、好きな花を植える。

5西郷隆盛と明治維新

西郷隆盛が政界に復帰した栄光と悲惨・英雄の姿を学ぶ。

6オリジナル ちゃんちゃんこ作り

ぬくもりいっぱいフワリの綿で暖かちゃんちゃんこ。

7日常の役立つおもしろ心理学

職場や家庭で活用できる心理学。



まちづくりの実践を たたえる表彰

土浦市まちづくり市民会議主催の平成30年度「まちづくりの実践をたたえる表彰」の授与式が、8月20日、土浦市役所で行われ、四中地区地域から今年度表彰された個人は、次のとおり（敬称略）。

〔個人の部〕

●張替あい子（桜ヶ丘町）

—文化の振興 27年間—

夏まつり大会や餅つき大会等、町内各種行事の運営に積極的に参加している。また、次世代、次々世代の母親達への指導を献身的に取り組み、町内の絆をより深めることに大きく貢献している。

ゴミ有料化が開始!

今月からごみの有料化が開始されました。これに伴い、赤袋（燃えるゴミ用）と青袋（燃えないゴミ用）が変わりました。先月まで使用していました赤袋と青袋は、同扱いとして使用する（出す）ことが出来ませんのでご注意ください。詳しくは、市役所のHPをご覧ください。
(事務局)

同好会紹介

韓国語講座「ウナス」

代表 木吉 千枝子

私たち「ウナス」は平成24年9月公民館講座から始まりました。韓流ブームの中、韓国ドラマやK-POP等の話題や情報交換をしながらゼロから韓国語を始め、あつという間に3ヶ月が過ぎました。このまま終わるのでなくもう少し続けたいという会員の思いが強く現在に至っています。

講座では先生に民族衣装「チョゴリ」を着せていただいたり、韓国独特の遊びを教えていただいたりと、皆、楽しく受講しています。なかなか上達せず、未だ入口の辺りをウロウロしています。初心者大歓迎です。興味のある方は気軽に見学にいらしてください。

「ウナス」は韓国語で、「天の川」という意味です。空に輝く星のようにこれからも輝いていきたいと思っています。



フラダンス ククイ

代表 村山 美加子

アロハ!
私たちフラダンスククイは現在10名ほどで、各々が仕事をしているので仕事が終わってから月2回、火曜日の夜に活動しています。

私たちは毎年、発表会やお祭りなどに参加しており、優しい先生方の下で和気あいあいと練習に励んでいます。



この素敵なフラダンスをぜひ多くの方に体験してほしいと思っています。興味のある方は一度見学に来ませんか?
ぜひお待ちしております。

てまりの会

代表 松村 秀子

四中地区公民館に来て、日が浅いのですが、公民館まつりに参加させて頂き、多くの方々から作品を見て頂く事ができました。作品は、作るだけでなく見て頂く事により作る喜びや励みにもなりますので、見て頂く場が出来た事を本当に嬉しく思っております。

教室は第一、第三木曜日
午後一時から四時三〇分まで

てまりは、球体に三角、四角、五角、六角の幾何学模様を、組み合わせる模様にしたものです。この幾何学模様を使って、花柄をかがったり、三角、菱形の図形を組合せて、立方体にみせたり、工夫しながら作りあげていく楽しさを味わっています。



わが町内 夏祭り

国分町70周年

毎年恒例の夏祭りが、7月21日に開催されました。国分町は、今年で70周年を迎え、少子高齢化が進む中でも各世代が協力し、祭りを盛り上げています。午前中は、子ども神輿が町内を練り歩き、「わっしょい、わっしょい」という元気なかけ声が町中に響き渡りました。午後からは、スポーツ愛好会が中心となり焼き鳥や焼きそば等の模擬店を出したり、育成会がゲームを用意したりと楽しい時間が続きます。夕方からは囃子太鼓とともに祭りの本番。世代を超えて多くの町民がバンドの演奏を聴いたり、樽を囲んで盆踊りを踊ったりと楽しい時間を過ごしました。祭りの最後は恒例の大抽選会。当選して喜ぶ町民の声で祭りの幕が下ろされました。一日だけの祭りですが、国分町を盛り上げる一大イベントとして今後も守っていきたいです。

(文化広報部 中村 貴洋)



わが消防団 紹介

消防第6分団

分団長 遠藤 徳之

私達、第6分団は、小松・小松ヶ丘・桜ヶ丘・霞ヶ岡・千鳥ヶ丘・小岩田・大岩田・蓮河原・蓮河原新町・滝田地区を管轄として、団員12名で活動しております。

消防団は、市民の生命と財産を守り日夜活動しております。

主な活動は、地域での火災防衛活動。毎月1日と15日にポンプ車で管内を巡回する月例点検。定期的に消防技術向上の訓練を行い、地域の安心と安全を守る重要な役割を担い、火災や災害の発生時には、自宅や職場から現場に駆けつけ、消火活動と救助活動を行っております。

今後、いつ起こるかわからない災害に備え、地域防災活動に精励、努力を重ね、団員一同、習熟度を高めてまいりたいと存じます。

第6分団は、随時団員を募集しております。



わが町防犯活動紹介

中高津自警団

三代目団長 瀧ヶ崎三郎

平成16年、土浦市の呼び掛けによる刑法犯の減少を目指す「安心・安全なまちづくり」に永井薫初代団長のもとに発足し、平成18年に牧島国法二代目団長、平成28年度に私が三代目団長に就任。市内有数の防犯団体として、町内の安心・安全の一翼として息の永い活動を目指しています。

これまでの活動としては、平成18年新治との合併による新市誕生DVD「水と緑のまち土浦」に防犯パトロールをして出演しています。平成19年度警察庁「地域安全安心ステーションモデル事業実施地区に認定される。現在も、警察庁からの貸与品を身に付けてパトロールをしています。平成25年には、市役所からの要請で、自前の青色パトロールも発足しています。平成28年には、「TV asahiスーパージ」で、防犯パトロールが帰路の記憶を失った認知症の方を保護する場面に出演しています。

最近では、町内会のメンバーと月一回の合同パトロールも実施中です。マンネリ化を防ぎ、未永く地域の安心・安全を目指しての活動を模索中です。

事務局より

今年4月に地域包括支援センターより異動して参りました橋本奈苗と申します。以前は高齢者の方々やご家族からの相談業務を主に担当しておりました。公民館に来て早6ヶ月地域の皆様と関わる事が多く嬉しく思っております。「公民館の橋本だ」と覚えて頂けるよう積極的に活動して参ります。精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

職員紹介

館長(所長)	木下 雅彦
主任	藤田 綾子
指導員	佐野 隆之
社会福祉協議会	橋本 奈苗
窓口事務	里村 厚子
窓口事務	於本 園恵

編集後記

今回より、『わが町の夏祭り』として、各町内のお祭りの様子を掲載することになりました。さて、ご多忙中の中、快くご執筆して下さいの皆様のご協力により当号を発行することが出来ました。お礼を申し上げます。(野口)

